



渡 名 民 第 91-1 号
令 和 5 年 6 月 6 日

沖縄防衛局長 殿

渡名喜村長 比嘉 朗



令和4年度特定防衛施設周辺整備調整交付金に係る事業評価書の送付及び公表について

「特定防衛施設周辺整備調整交付金に係るPDCAサイクル実施要領」第2項及び第4項の規定に基づき、別添のとおり「令和4年度特定防衛施設周辺整備調整交付金に係る事業評価書」を送付するとともに本村ホームページへ掲載し、公表致します。

事業評価書

補助事業名	環境衛生施設維持運営事業					
補助事業者名	渡名喜村長					
実施場所	渡名喜村地内					
補助事業の成果の目標	<p>本村内では、住民からの要望により、1日の家庭ごみの収集(月・水・金)を午前・午後の2回収集することによってごみの出し忘れや、帰村した方が午後でもごみを出せる環境を整え、地域住民の生活環境の向上を図っている。</p> <p>このため、本事業を実施することにより、渡名喜村内の環境衛生向上に努める。</p> <p>(参考指標) 事業実施期間中のゴミ収集日数258日</p>					
補助事業の内容	ごみ処理作業員:3人 生ごみ処理作業員:1人					
補助事業の始期及び終期	令和2年度～					
事業費及び交付金額		令和2年度 円	令和3年度 円	令和4年度 円		計 円
	基金 造成 額	14,411,000	0	9,669,000		24,080,000
	交付金額	0	0	0		0
	市町村費	0	0	0		0
	運用益	0	0	0		0
	計	14,411,000	0	9,669,000		24,080,000
	基金処分額	0	6,020,000	6,020,000		12,040,000
基金残高	14,411,000	8,391,000	12,040,000		12,040,000	
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を実施したことにより、目標である午前・午後のごみ収集を行えた。また、収集日数は255日であり、家庭内ごみを溜め込むことも少なくなり、地域住民の生活環境が向上していると評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を下記の方法により、村民へ周知した。</p> <p>・村広報誌へ掲載(5月号)</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	今後もごみ収集日数を正確に確認・管理することで、さらに地域住民の生活環境の向上につなげていく。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	なし					

環境衛生施設維持運営事業

特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用し、環境衛生施設維持運営事業実施しました。

本事業を実施したことにより、家庭内ごみを溜め込むことも少なくなり、地域住民の生活環境が向上しています。

作業員出勤日数：令和4年度実績255日(令和4年4月から令和5年3月まで)

